1512876HC8802

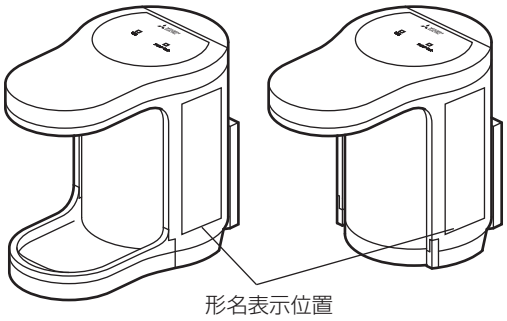
MITSUBISHI ELECTRIC

ハンドドライヤー ジェットタオル プチ

形 名

JT-PC105CK 交流100V専用

本体色	-W（ホワイト）、-A（アクアブルー）、-B（ブラウン）



業務用／住宅用

販売店・工事店様用

据付工事説明書

■ 据付工事を始める前に必ずこの据付工事説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
■ 据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。
■ 据付工事手順を守って据付けてください。
（安全や機能の確保ができません）

**別冊の「取扱説明書」はお客様用です。
必ずお渡しください。**

もくじ

安全のために必ず守ること……2
設置例……2
各部のなまえと外径寸法図……3
付属部品……3
据付要領図……3
据付前の確認……4
据付場所の確認……4
本体の据付け……5～7
試運転……裏表紙
お客様への説明……裏表紙

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

- **塩害地域および腐食性ガス、中性ガス、還元性ガスが存在する場所には据付けない**
  火災、感電、故障の原因になります。
- **電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、薬品をかけたりしない**
  電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。
- **電源コードを無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない**
  電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

分解禁止

- **改造や分解はしない**
  火災･感電･けがの原因になります。

風呂･シャワー室での使用禁止

- **浴室など湿気の多い場所や、結露する場所には据付けない**
  感電、けがの原因になります。

指示に従い必ず行う

- **交流100Vを使用する**
  間違った電源を使用すると火災、感電、故障の原因になります。
- **電源コードをカウンター上に配線しない**
  電源線が破損し、火災、感電の原因になります。
- **漏電しゃ断器を必ず取付ける**
  取付けないと感電するおそれがあります。
  ※ 漏電しゃ断器推奨品（地絡保護用）
  三菱電機NV-G2N
  （単層2線式、定格電圧AC100-200V両用
  定格電流30A、定格感度電流15mAタイプ）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

指示に従い必ず行う

- **据付けの際は手袋を着用する**
  着用しないとけがをするおそれがあります。
- **本体の据付工事は、十分強度があるところを選び、確実に行う**
  落下によりけがをするおそれがあります。

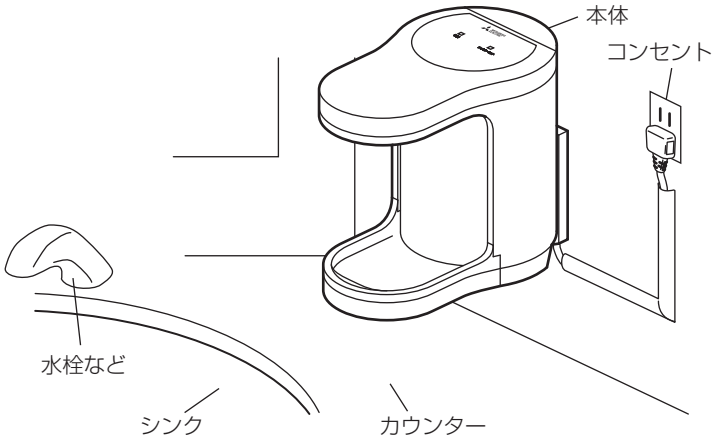
お願い

- **次のような場所では使用しないでください。**
  - **0℃未満になる場所**
  - **40℃以上になる場所**
  - **結露する場所**
  - **乗り物**
  - **塩害地域**
  - **ほこりの多い場所**
  - **直接水がかかる場所**
  - **消毒槽のある部屋、プール、浴室**
  - **厨房**（油吸込みによる発火のおそれがあります）
  - **日光、スポット照明、殺菌灯、強い光があたる場所**（センサーが誤動作するおそれがあります）
  - **食材・食器等の近く**（水滴がかかるおそれがあります）
  - **腐食性・中性・還元性ガスのある場所**（機械の寿命が短くなったり、故障の原因となります）
- **吸気口が塞がるような位置に設置しない**
  吸込負荷によりモーター故障の原因になるおそれがあります。

家庭用洗面台への設置について

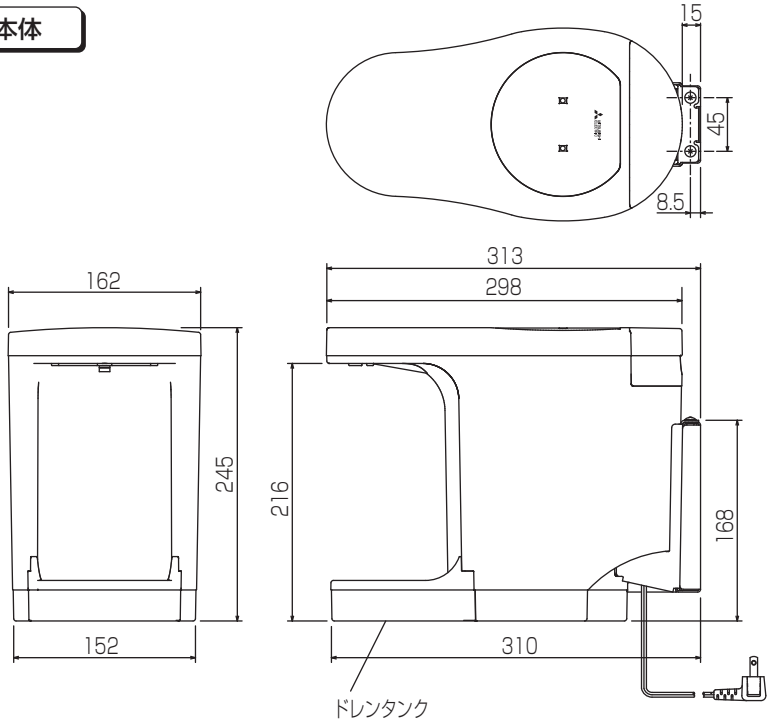
- **下記の用途として使用される洗面台への設置は、けがや製品の故障につながるおそれがあるため、設置しないでください。**
  - **洗髪、洗顔をする洗面台**
    （腕や頭部を検知して動作するおそれがあります）
  - **湯気が発生する洗面台**
    （湯気を検知して動作するおそれがあります）
  - **シンクに水を溜めたり、シンクの上でバケツなどに水を溜めて使用する洗面台**
    （溜めた水が飛び散るおそれがあります）

■設置例　（ドレンタンクを取付けた場合）



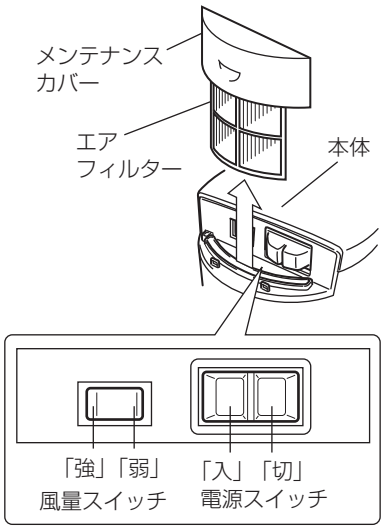
各部のなまえと外径寸法図

本体

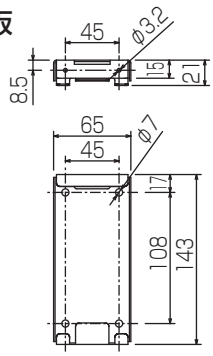


単位（mm）

電源スイッチ・エアフィルター
（メンテナンスカバーを
取りはずした状態）



■取付板

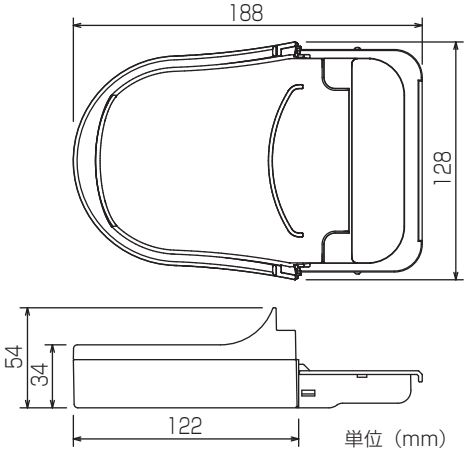


■付属部品

取付板……1ヶ
取付板固定ネジ5×30……4本
（タッピング1種）
本体固定ネジM4×8……2本

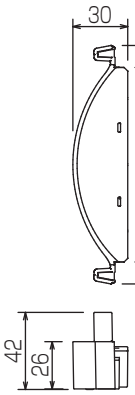
■据付要領図

ドレンタンク

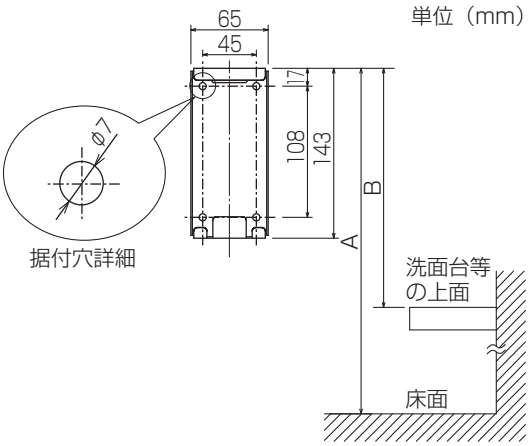


単位（mm）

ドレンプレートカバー



単位（mm）



単位（mm）

据付時A、B寸法推奨値　　単位（mm）

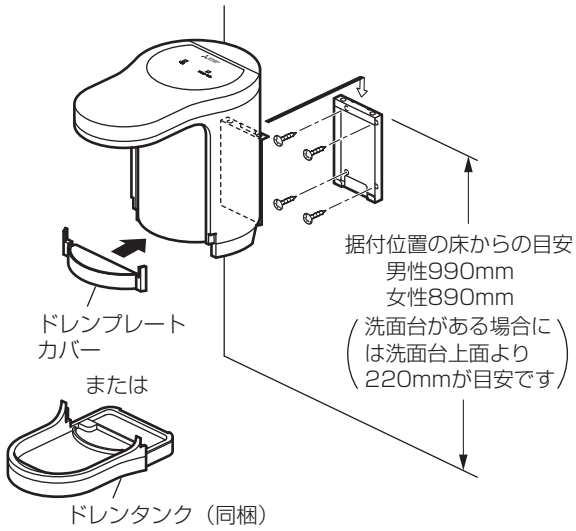
製品下部の空間		A	B
何もない場合	男性	990	−
	女性	890	−
洗面台等がある場合	−	−	220

据付前の確認

据付場所の確認

■据付位置について

- 使用しやすいよう右図の位置に据付けてください。据付け高さが低いと洗面台掃除の際、水がかかりやすくなります。本体内部に水を吸い込んだ場合には、故障の原因や本体内部で菌が繁殖する場合があります。
- シンクをドレンの受け皿として利用する場合は、シンク近傍に本体を据付け、ドレンプレートカバー（同梱品）を利用してください。P5
- 本体側面近くに鏡および壁等のないようにしてください。手乾燥時、水滴が飛ぶことがあります。
- 人がぶつかり易い場所やドア等があたる場所は避けてください。
- 製品を据付ける壁は、段差のない平らな場所を選び、据付けてください。コンクリート壁以外の壁は補強を行った上で据付けてください。（厚みが20mm程度の木の板を入れてください）
- コンクリート壁に据付ける場合は、市販の金属製ネジプラグ（カールプラグ等）を使用して据付けてください。
- 水滴が飛ぶおそれがありますので、食材、食器等の近くには据付けないでください。



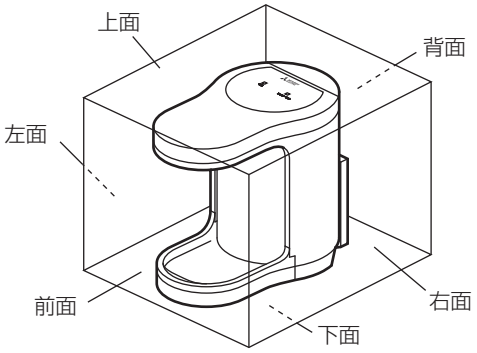
■コンセントまでの離隔距離の確認

1.3mの電源コードが取付けられる距離にコンセントがあるか確認してください。

※ 電源コードが取付けられる距離にコンセントがない場合は、コンセントを新設する電気工事が必要となります。

■据付場所確保の確認

- 壁面、障害物などからの空間離隔距離は、右表に掲げる数値以上の距離を保ってください。
- 手洗時に手を検知して製品が動作することを防止するため、水栓から100mm以上の空間離隔距離を保ってください。
- 手動式水栓では、給水ハンドル操作時に手を検知して製品が動作することを防止するため、給水ハンドルの反対側に製品を設置してください。
  ただし、シンク両側に給水ハンドルがある場合は製品をシンク左側に据付けてください。
  例：給水ハンドルがシンク右側のみにある場合、製品をシンク左側に据付ける。
- 下方50mm以上あけることで、カウンターの拭き掃除が容易になります。



単位（mm）

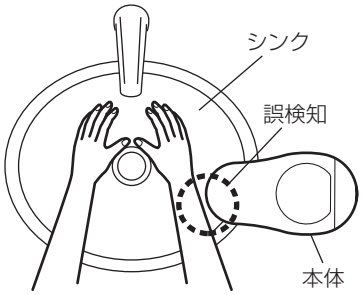
場所	離隔距離
上方	200
前方	開放
側方	150
下方	50

■禁止据付け位置

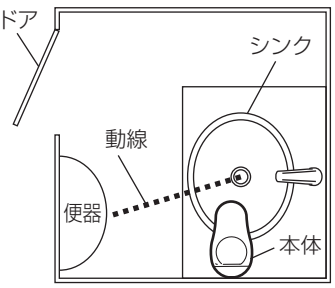
センサーの誤検知防止のため、下記場所へは据付けないでください。

- **シンク手前側**
- **移動動線内**

※ シンクの手前側や洗面カウンターへの移動動線内に据付けた場合、手洗いの時に腕や袖などがセンサー検知範囲内に入ると、誤検知する可能性があります。



●シンク手前側での据付け



●移動動線内への据付け

本体の据付け

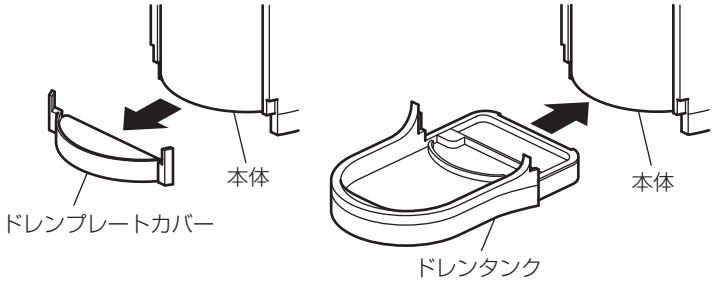
- 本製品は、ドレンタンクを本体に取付けて使用する場合（ドレンをタンクに回収する場合）と、ドレンプレートカバーを本体に取付けて使用する場合（ドレンをシンクに直接排水する場合）があります。
- ドレンプレートカバーを本体に取付けて使用する場合は、ノズル部がシンク内に入る位置にあることを確認してください。

ドレンタンクを取付けて使用する場合

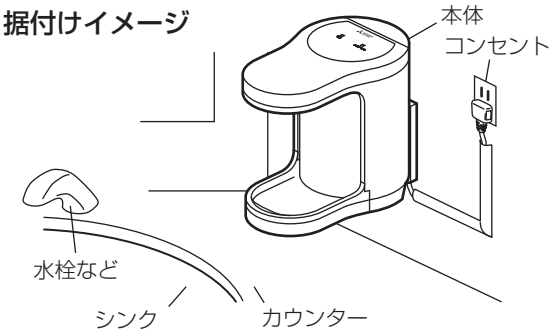
① 本体を据付ける。
- 「本体の据付け」P6~7 を参照してください。

② ドレンプレートカバーを取りはずす。
- 出荷時はドレンプレートカバーが本体に取付けられています。

③ ドレンタンクを本体に取付ける。
- 「ドレンタンクを取付けて使用する場合」P7 を参照してください。



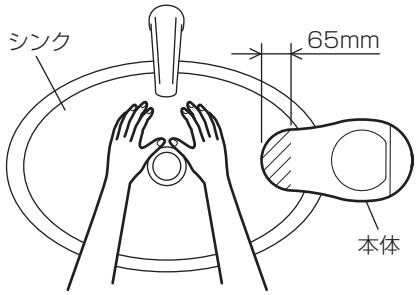
■ 据付けイメージ



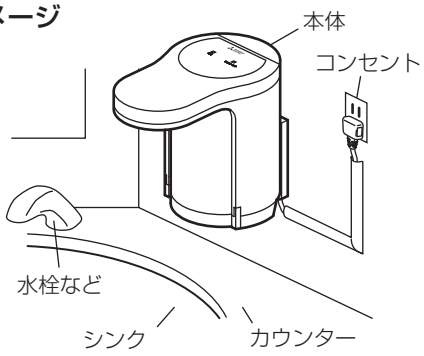
ドレンプレートカバーを取付けて使用する場合

① ノズル部がシンク内に入るように本体を据付ける。
- 「本体の据付け」P6~7 を参照してください。
- 「●シンクに直接排水する場合の目安」P6 を参照してください。

② 本体の据付け後、試運転でドレンがシンク内に落ちることと、ノズルからの風で水の飛散がないことを確認する。P8
- 水の飛散がある場合は、ドレンタンクを取付けて使用してください。P7
（水が飛散したまま使用すると、周囲の水濡れによる汚損の原因、本体の故障の原因になります）



■ 据付けイメージ

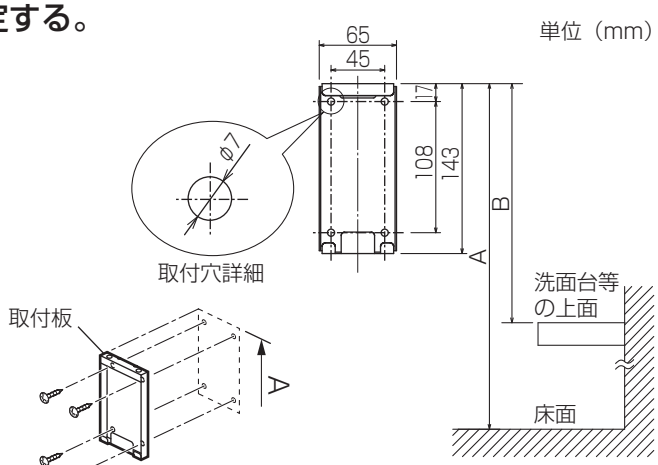


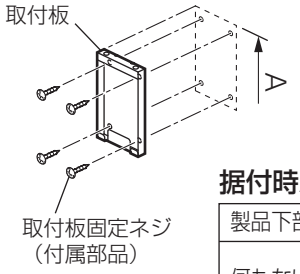
1

1.取付板を付属の取付板固定ネジ4本で壁に固定する。

- 右図に示す取付板固定ネジの位置は推奨です。
- コンクリート壁に据付ける場合は、市販の金属製ネジプラグ（カールプラグ等）を使用して据付けてください。
- コンクリート壁以外の壁は補強を行った上で据付けてください。

※洗面台の上に据付ける場合には、B寸法は洗面台より220mmが目安です。



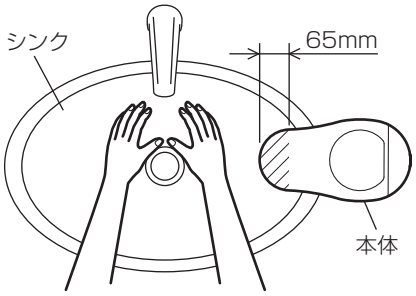


据付時A、B寸法推奨値　単位（mm）

製品下部の空間		A	B
何もない場合	男性	990	−
	女性	890	−
洗面台等がある場合	−	−	220

ドレンプレートカバーを取付けて使用する場合

- **シンクに直接排水する場合の目安**
  先端部（////）を65mm以上シンク内に入れてください。
  - シンクの形状により水が飛散する場合があります。
  - 必ず試運転を行って水の飛散がないことを確認してください。



2

本体を固定する。

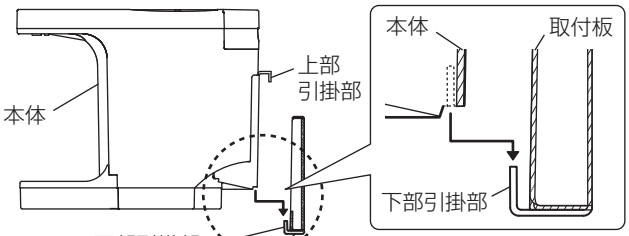
1.本体の中心を、取付板の中心に合わせ引掛ける。
（上側1か所、下側2か所）

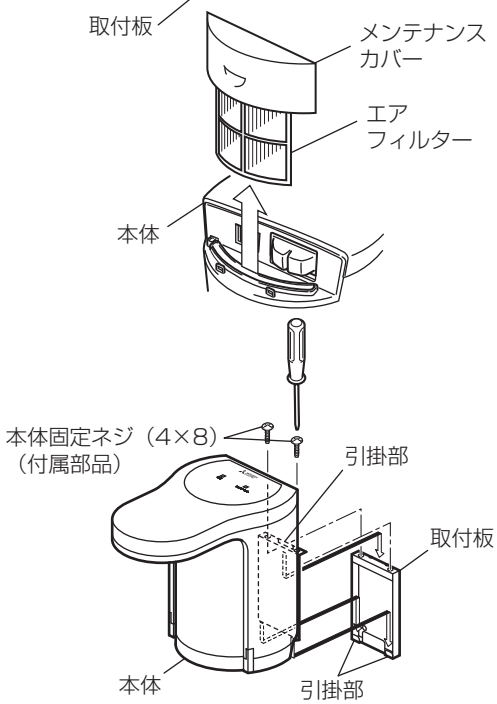
2.メンテナンスカバーを引き上げて取りはずす。

3.付属の本体固定ネジ（4×8）2本で固定する。

お願い

- **据付けるときはメンテナンスカバーを取りはずしてください。**
  メンテナンスカバーを付けたまま施工をすると、メンテナンスカバーを傷つけたり、正しく施工ができなくなったりするおそれがあります。
- **本体をネジ固定する前に、本体が確実に取付板の引掛部に固定されているか確認してください。**
  取付板下側にある引掛部に引掛けていない状態でネジを固定すると、取付板が曲がったり、損傷したりするおそれがあります。



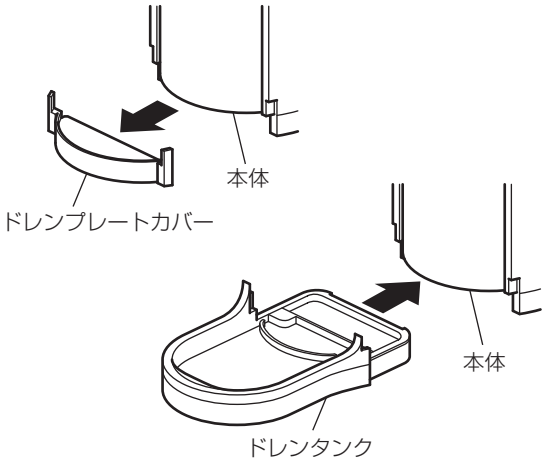


3

ドレンタンクを取付けて使用する場合

① ドレンプレートカバーを取りはずす。

② ドレンタンクを本体に取付ける。



4

⚠ 警告

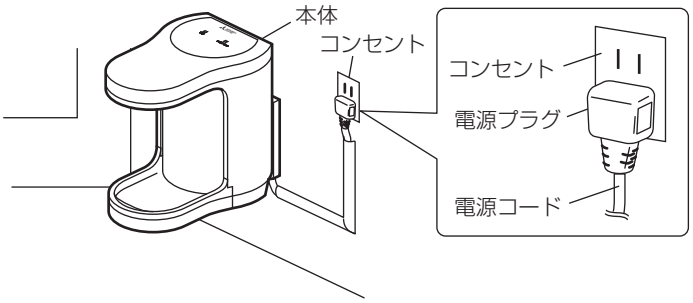
指示に従い必ず行う

- **交流100Vを使用する**
  間違った電源を使用すると火災、感電、故障の原因になります。

1.電源プラグを専用コンセント（交流100V）に接続する。

お願い

- 電源コードはコンセント付近まで市販のモールなどで保護してください。
- **電源プラグは、コードが下向きに出るよう、コンセントに奥まで確実に差し込んでください。**
  上方に出すと、プラグの接触が不安定になり、異常発熱して発火するおそれがあります。



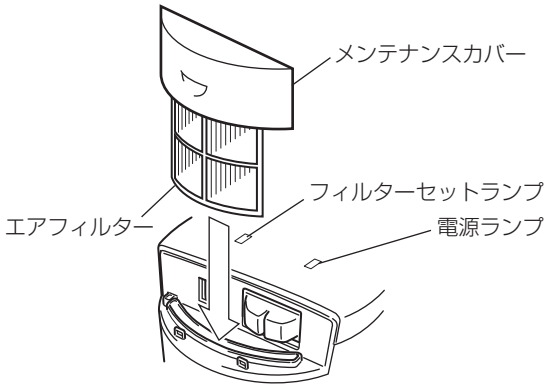
2.電源スイッチを押し電源を入れる。

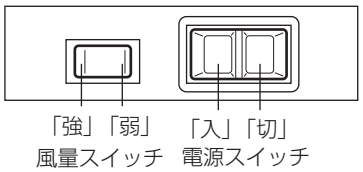
3.元通りメンテナンスカバーを差し込み、電源ランプが点灯し、フィルターセットランプが消灯していることを確認する。

4.試運転を行う。

- メンテナンスカバーが確実に取付けられていることを確認してから試運転を行ってください。

※メンテナンスカバーが確実に入っていないと運転しません。





試運転

■ 据付工事終了後、次の手順で必ず試運転を実施してください。

	手順	確認内容	チェック
1	電源電圧を確認する	交流100Vを使用していますか？	
2	電源プラグをコンセントに差し込み、 漏電しゃ断器を「入」にする。	電源プラグは確実に差し込まれていますか？	
3	メンテナンスカバーを引き上げ、電源スイッチを「入」にする。	電源ランプは点灯していますか？	
4	メンテナンスカバーを確実に差し込む。 手を入れて乾かす。	フィルターセットランプは消灯していますか？ 風が吹き出していますか？ シンクに据付けた場合、蛇口からの水やシンクの水たまりからの水の飛散はありませんか？	
5	メンテナンスカバーを引き上げ、風量スイッチを切換えてメンテナンスカバーを確実に差し込む。	フィルターセットランプは消灯していますか？ 風量が変わりますか？ シンクに据付けた場合、蛇口からの水やシンクの水たまりからの水の飛散はありませんか？	
6	据付けの再確認、運転音の確認を行う。	本体固定ネジは確実に締め付けられていますか？ P6 振動・異常音はありませんか？	

※ 手を入れた状態でメンテナンスカバーを引き上げたり、差し込んだりしない。
※ 電源ランプが点滅状態のときは、いたずら防止タイマーが作動しています。電源スイッチをいったん「切」にし、1秒以上後に再度「入」にしてから試運転を行ってください。

お客様への説明

付属の取扱説明書にもとづいて、正しい使いかたをお客様に説明してください。
とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重大な注意事項を記載していますので、必ず守るよう説明してください。

- この据付工事説明書は、据付け後付属の取扱説明書および保証書とともに必ずお客様にお渡しください。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、
再生紙を使用
しています。